

## カワネズミ

*Chimarrogale platycephala*  
(Temminck)

食虫目  
INSECTIVORA  
トガリネズミ科  
Soricidae

### カテゴリー

大分県  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 山間地の溪流や中小河川の丘陵地内の流水域では、河川工事、護岸工事など、生息環境への人為干渉が増えつつあり、急激に個体数が減少している。

**県内分布** 下毛郡、日田郡、玖珠郡、大分郡、大野郡、直入郡、南海部郡

**分布域** 本州 四国 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

**生息環境** 丘陵地帯から山間地の中小河川の森林におおわれた溪流付近。魚類やサワガニなどを採食している。

**現 状** 確認地域が限られており、最近では、確認されていた生息域での再確認が難しくなっている。

**備 考** 日本固有種。日本哺乳類学会：保護すべき地域個体群(九州)

## ジネズミ(サイゴクジネズミ)

*Crocidura dsinezumi dsinezumi*  
(Temminck)

食虫目  
INSECTIVORA  
トガリネズミ科  
Soricidae

### カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 高規格農道、林道、作業用林道などの急速な開設に伴い、目撃個体数は急激に減少した。各種森林公園、住宅地開発、ふるさと林道開設などが生息域一帯に集中的であることから、減少の恐れが高い。

**県内分布** ほぼ県内全域に生息

**分布域** 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 種子島 屋久島 トカラ列島(中之島) 韓国済州島

**生息環境** 海岸から低山帯の農耕地、河畔、林縁などに主として生息。本県では久住の草原域からも確認されている。

**現 状** 1980年代前半までは、標高300m程度の低山の林内、林縁で安定した生息状況が認められたが、1985年頃から森林域に対する開発利用で、個体群は急激に減少している。

## ヒメヒミズ

*Dymecodon pilirostris* True

食虫目  
INSECTIVORA  
モグラ科  
Talpidae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 標高の高い岩礫地に生息地は極限されている。個体数、個体群共に極めて小さいため生息環境が競合するヒミズが侵入することによる絶滅の危険性が高い。

**県内分布** 九重山域、祖母・傾山域

**分布域** 本州 四国 九州(熊本・大分・宮崎)

**生息環境** 標高の高い地域の岩礫地。

**現 状** 「九重山域」および「祖母・傾山域」の極く限られた場所からのみ生息が報告されている。生息環境そのものは現在のところ安定しているが、近縁種のヒミズと競合するためヒミズが侵入しない岩礫地の保全が重要となる。

**備 考** 日本固有属、日本固有種。日本哺乳類学会：保護すべき地域個体群(九州)